

共通点検・評価チェックリスト

政府統計コード	00600462	
基幹・一般の別(選択記入)	一般統計調査	
調査の名称	幹線旅客流動実態調査（幹線フェリー・旅客船旅客流動実態調査）	
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択(複数選択可)	<input type="checkbox"/>	重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="checkbox"/>	国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="checkbox"/>	月例経済報告に利用
	<input type="checkbox"/>	基幹統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/>	○ 基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/>	その他（全国幹線旅客純流動調査の基データとして利用）
特記事項		

点検・評価事項等 点検・評価項目	調査計画との整合性				不整合が生じている場合の対応状況		
	整合／不整合 (選択記入)	「整合／不整合」欄が「不整合あり」の場合、 その概要等(選択・自由記入)		対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)	
		結果の利活用実態 (特記事項)	その他（ ）				
Ⅰ 調査計画との整合性確保等の観点	1 調査の目的	整合					
	2 調査対象の範囲※	不整合あり	調査対象地域 ○ その他（ ） (特記事項) (2) 属性的範囲に、運行事業者に対して調査を行う「輸送実績記入票」に係る記載が漏れていた。	調査計画の変更申請	対応中/対応予定	次回調査に係る調査計画の変更申請にて対応	
	3 報告を求める個人又は法人その他の団体(報告者)の数等※	不整合あり	母集団情報 全数層・抽出層の設定 ○ その他（ ） (特記事項) (1) 数 及び (2) 選定の方法に、運行事業者に対して調査を行う「輸送実績記入票」に係る記載が漏れていた。	調査計画の変更申請	対応中/対応予定	次回調査に係る調査計画の変更申請にて対応	
	4 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間※	不整合あり	調査票 調査期日・期間 (特記事項) (1) 報告を求める事項に、運行事業者に対して調査を行う「輸送実績記入票」に係る記載が漏れていた。	調査計画の変更申請	対応中/対応予定	次回調査に係る調査計画の変更申請にて対応	
	5 報告を求めるために用いる方法※	不整合あり	調査方法 民間委託の範囲 (特記事項) (1) 調査組織 及び (2) 調査方法に、運行事業者に対して調査を行う「輸送実績記入票」に係る記載が漏れていた。	調査計画の変更申請	対応中/対応予定	次回調査に係る調査計画の変更申請にて対応	
	6 報告を求める期間※	不整合あり	○ 調査実施期間(始期・終期) 調査の周期 (特記事項) (2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限に、運行事業者に対して調査を行う「輸送実績記入票」に係る記載が漏れていた。	調査計画の変更申請	対応中/対応予定	次回調査に係る調査計画の変更申請にて対応	
	7 集計事項※	整合	未集計 復元推計 (特記事項)				
	8 調査結果の公表の方法及び期日※	不整合あり	○ 公表実施時期 e-statの掲載 その他（ ） (特記事項) (2) 公表の期日について、遅延が発生していたため。	実施方法の見直し	対応中/対応予定	次回調査において、現行の調査計画どおりに実施予定	
	9 使用する統計基準	整合	独自基準の採用 その他（ ） (特記事項)				
	10 調査票情報の保存期間及び保存責任者	整合	保存期間 保存方法 (特記事項)				
	11 立入検査 (基幹統計調査のみ)	非該当	立入検査対象事項 (特記事項)				
	12 不整合は生じていないものの、 改善を検討（予定）している事項		検討（予定）している事項の有無 (選択記入)	検討（予定）している事項の概要 (自由記入)	対応方法 (選択記入)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)
			なし				

(注) 「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施。

Ⅱ 必要 な 精 度 の 確 保 ・ 向 上 の 観 点	1 調査の実施目的を確保するための 精度管理の実施状況	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙も可)		
		精度管理の目安として いる指標区分 ※該当するものを選択 (複数選択可)	目安としている指標の具体的な設定内容・考 え方等 (自由記入。別紙も可)	目安としている指標の 設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は前々前回調査)
		<div><div><input type="radio"/> 達成精度(実績精度)</div><div><input type="radio"/> 回収率・回答率</div><div><input type="radio"/> 回収標本数</div><div><input type="radio"/> カバレッジ</div><div><input type="radio"/> その他</div><div><input type="radio"/> 設定なし</div></div>	都道府県間の流動量の平均的な信頼性とし て、信頼水準95%、相対誤差20%を確保する ことを目標値として設定している。前回調査 (H22年度調査)の結果から、目標値を達成 するための目標獲得サンプル数を設定した。	平成27年	6. 2万人	3. 8万人	—